外注化阻止ニュース 第２６９号

〔発行日〕２０１６年７月６日
〔発　行〕動労千葉を支援する会
千葉市中央区要町２－８ＤＣ会館
http://www.geocities.jp/kanemasa1616/

ＪＲの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

ブラック企業大賞 東北大学が焦点に

５年解雇問題 多くの大学で断念に追い込まれる

早稲田大などの闘いで廃止の流れに

無期雇用の急増を避けたい――。そう考えた多くの大学が、労働契約法が改定された２０１３年頃から学内の就業規則を変えるなどして非正規教職員の雇用年数を最長５年に定め始めました。しかし早稲田大学で労働組合が大規模な反対運動を展開し、ついに５年条件の撤廃に合意しました。

結果的に、徳島大や信州大が無期転換を認めることを表明、国立高専（全国52校）は２年後の非正規教職員の無期転換を就業規則に明記するなど、**多くの教育機関で５年雇い止め制度は断念に追い込まれました**。多くの非常勤講師らは５年を超えて働き続け、無期雇用になる道が開かれたのです。

東北大で３２００人に雇い止め通告

そんな状況にもかかわらず、東北大学は今年５月、３２００人以上の非正規教職員に２年後以降、５年継続して勤務した非正規職員を解雇することを通告しました。大半の人は恒常的業務に従事しており、職場で必要とされている人たちです。

しかし東北大学は**後出しで就業規則を変えて**、２０１３年４月１日からカウントして５年を超える前に非正規教職員の大半を雇い止めしようとしているのです。

東北大学では「希望する人全員を無期雇用に」というポスターが作成され、労働組合の団体交渉などが展開されています。

ブラック企業特別賞の東北大学

多くの大学で断念に追い込まれたにも関わらずの東北大学のゴリ押しに世論から強い批判が集まっています。東北大は「第２回ブラック企業大賞」（２０１３年）で、研究職員の過重労働を理由として、教育機関としては唯一「ブラック企業」特別賞を受賞した筋金入りのブラック国立大学です。

教育機関の５年問題は、東北大学が最後の抵抗をしています。ＪＲ千葉鉄道サービス（ＣＴＳ）の５年問題は、ＪＲ関連企業で働く十数万人にも関わる問題です。就業規則改定をストップさせ、希望者はすべて正社員にさせよう。

職と職場を守れ！

このままでは東北大学は大混乱!!

里見総長、非常勤職員 3000人 以上をクビにするのですか？

希望する人全員を無期雇用に！

大学当局による准職員等の無期転換ガ対策、正規事務職員の業務効率の強化策という位置付けで、基本的に、事務系の事務補佐員から正規職員への一部昇進として構想されているとともに、無期雇用職員の雇用期間は原則５年以内であるために、

↓

毎年数十名の正職員採用の人数の枠内でしか無期転換されない可能性が高く、

↓

この法案では「非員外職員」や法人化前採用の時間雇用職員などを除く「５年程度」や「３年程度」の准職員・時間雇用職員（３２６名）のほとんどが平成29年度末（平成16年度、26年度採用者）、平成30年度末（25年度採用者）、平成31年度末（24年度採用者）、平成32年度末（27年度採用者）に雇止めされるおそれがあります。

あなたも組合に加入しましょう!!

東北大学職員組合
http://tohokudai-kumiai.org/
内線片平 5029 電話 227-8888 fax227-0671